

第6章

札幌市 ICT 活用戦略の 推進に向けて

1. 戦略的に情報政策を統括する体制
2. 他機関との連携
3. 産学官連携による進捗管理
4. 適正な情報セキュリティ対策
5. 個人情報の適正な取扱いの確保
6. 利用機会等の格差の是正
7. ICT の発展等の環境の変化に合わせた柔軟かつ着実な推進

本戦略の推進体制や他機関との連携、セキュリティ対策や個人情報の保護、ICT の利用機会の格差の是正など、本戦略を推進していく上で不可欠となる事項を整理します。

1. 戦略的に情報政策を統括する体制

これまで、企画調整機能を担う部署が中心となって、戦略的に情報政策を統括する庁内横断的な体制を構築し、本戦略を着実に推進してきました。今後、これに加え、ICT やデータの活用ニーズを有する庁内各部門とそのニーズに応えられる企業・団体・研究機関等が持つ技術をマッチングさせるなど、庁内各部門における ICT やデータのさらなる活用を促す方策を検討します。

庁内各部門における ICT・データ活用の促進



2. 他機関との連携

本戦略の推進に当たっては、ICT 関連企業の集積、市内の多様な企業・個人や大学・研究機関等が蓄積してきた技術・ノウハウといった札幌の強みを生かし、国・道・市町村及び関係機関や企業、教育研究機関等と情報共有を行うとともに広く連携を進めます。また、施策の推進に資する国等の支援や助成制度等を積極的に活用し、施策を効果的・効率的に推進します。

3. 産学官連携による進捗管理

重点的に推進を図るイノベーション・プロジェクトについては、有識者からなる進捗管理体制により、推進に当たっての評価・検証、課題の抽出、解決に向けた助言・提言をいただきながら本戦略を推進します。

4. 適正な情報セキュリティ対策

ICT やデータの活用を積極的に推進していく一方で、技術の進歩等に伴う情報セキュリティを取り巻く急速な状況の変化へ柔軟に対応することも必要です。

札幌市が保有する情報は、市民の個人情報のみならず行政運営上重要な情報など、外部への漏えい等が発生した場合には極めて重大な結果を招く情報が多数含まれています。このため、取り扱う情報を様々な脅威から防ぐことは、市民のプライバシーや財産等を守るため、また、行政事務の安定的な運営のためにも必要不可欠であり、このことが札幌市に対する市民からの信頼の維持向上に寄与するものと考えます。

こうした観点から、最新の情報セキュリティに関する動向を注視しつつ、強固なセキュリティ対策を構築するとともに、その時々に応じた研修内容やガイドラインの充実による知識・経験の共有化などにより、職員全体のセキュリティ意識向上を図ります。

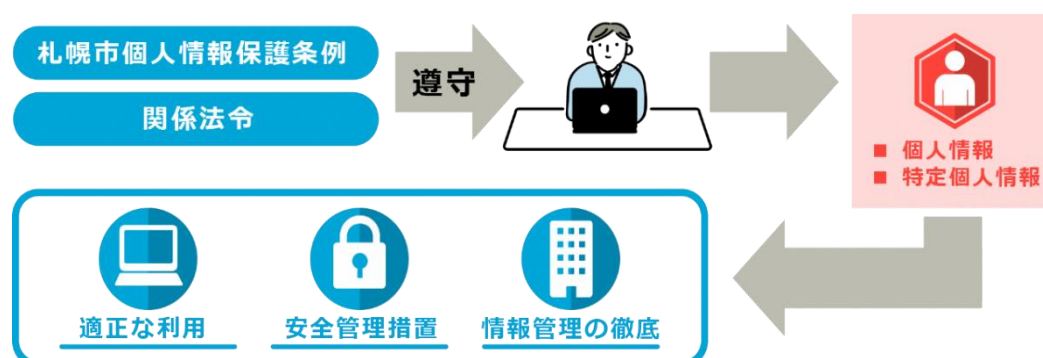
また、情報セキュリティに関する内部監査等を毎年実施し、情報システムごとのリスクの評価、管理体制のチェックを行う対策を組織的に推進します。



5. 個人情報の適正な取扱いの確保

「個人情報の保護に関する法律」が改正され、ビジネス面でのデータ利活用の仕組みが担保される一方で、電子データや紙といった媒体に関わらず個人情報保護に対する不安を持っている市民が多いことから、今後の法改正等の動きも見極めながら、関係法令及び札幌市個人情報保護条例に基づく適正な利用や安全管理措置の徹底を図ります。また、個人情報を取り扱う際に外部委託が生じる場合も、委託を受けた者に対し市と同等の責務を課すことにより、個人情報の適正な取扱いを確保します。

さらに、消費税率引上げに伴う消費活性化策や健康保険証としての利用など、今後マイナンバーカードの利活用が促進されると考えられるため、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」など関係法令に基づき、特定個人情報¹⁰⁵の取扱いについても適切な安全管理措置を講じます。



¹⁰⁵ 特定個人情報：マイナンバーをその内容に含む個人情報のこと

6. 利用機会等の格差の是正

ICT やデータの活用を積極的に推進していく一方で、特にインターネット等の ICT を積極的に活用できる人とできない人との間で格差が生じる懸念があります。格差は身体的・社会的要因など様々な要因で生じますが、情報発信手段の多様化等を図り、インターネットなどを利用できない人が不利益を被ることのないよう配慮しながら推進していきます。また、スマートインクルージョンの視点を踏まえた取組の推進も行っていきます。



7. ICT の発展等の環境の変化に合わせた柔軟かつ着実な推進

ICT の発展は非常に目覚ましく、また、札幌の社会経済情勢も刻々と変化するため、こうした環境変化に合わせて、市民ニーズに照らしながら、必要に応じた施策の見直しや新たな施策の実施等を行い、本戦略の柔軟かつ着実な推進を図ります。